



松中だより

令和6年 3月 5日発行

東松山市立松山中学校

校長 梶田 英司

《学校教育目標》○思いやりのある生徒 ○健康で明るい生徒 ○自ら学習する生徒

<学校評価について>

学校評価へのご協力ありがとうございました。結果について報告します。

●生徒の評価 (%)

	とても思う	少し思う	あまり思わない	思わない	指標
1. 先生達は、授業内容をわかりやすく伝えている。	58.1	37.0	4.9	0.0	1.48
2. 松山中の雰囲気はよく、私は生き生きと活動している。	52.2	40.8	5.7	1.0	1.38
3. 先生達は、学力向上を目指して色々な工夫をしている。	61.8	34.6	2.6	0.8	1.54
4. 先生達は、授業で学習内容や進度、評価方法を伝えている。	67.2	29.2	2.3	0.3	1.62
5. 先生達は、みなさんの良いところや可能性を認めている。	63.6	31.5	3.4	1.3	1.53
6. 先生達は、将来の進路や職業について指導を行っている。	59.4	33.3	5.9	0.8	1.45
7. 先生達は、みなさんに社会のルールや学校のきまりを守るよう指導をしている。	71.8	25.3	2.1	0.8	1.65
8. 先生達は、いじめや暴力のない落ち着いた学校づくりに取り組んでいる。	55.3	36.7	5.7	2.3	1.37
9. 先生達は、みなさんの悩みや相談に対応している。	52.7	38.2	5.9	2.1	1.35
10. 私は、松中フェス・体育祭などの学校行事に前向きに参加している。	73.9	22.7	2.8	0.5	1.67
11. 私は、部活動に前向きに参加している。	62.0	22.5	6.7	6.7	1.29
12. 私は、ボランティアや生徒会活動等に自ら進んで参加している。	25.6	36.4	27.6	10.1	0.40

●保護者の評価 (%)

	とても思う	少し思う	あまり思わない	思わない	指標
1. 学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	34.2	55.6	9.9	0.3	1.13
2. 学校の雰囲気がよく、生徒は、生き生きと活動している。	48.2	45.4	5.8	0.6	1.35
3. 学校は、学力向上を図るため、きめ細やかな指導と授業方法の改善に取り組んでいる。	30.3	55.6	12.5	1.6	1.01
4. 学校は、学習シラバスなどにより、学習内容・進度・評価方法について情報提供を行っている。	24.2	52.8	19.8	3.1	0.75
5. 学校は、生徒一人一人の良いところや可能性を認めている。	43.7	48.3	6.5	1.5	1.26
6. 学校は、将来の進路や職業について指導を行っている。	28.0	53.1	16.7	2.2	0.88
7. 学校は、生徒に社会のルールや学校のきまりを守らせる指導をしている。	45.8	49.2	4.6	0.3	1.36
8. 学校は、いじめや暴力のない落ち着いた学校づくりに取り組んでいる。	40.3	46.2	11.9	1.6	1.12
9. 学校は、生徒の悩みや相談に対応している。	37.5	51.4	9.8	1.3	1.14
10. 生徒は、松中フェス・体育祭などの学校行事に前向きに参加している。	72.7	25.5	1.5	0.3	1.69
11. 生徒は、部活動に前向きに参加している。	62.5	30.3	5.9	1.2	1.47
12. 生徒は、ボランティアや生徒会活動等に自ら進んで参加している。	38.0	43.8	16.4	1.9	1.00
13. 学校は、学校公開や学校・学年だより、メール配信などを活用して情報を公開している。	56.7	39.3	3.7	0.3	1.48
14. 学校は、保護者や地域の人の意見を聞く機会を設け、対応している。	25.5	53.7	19.6	1.2	0.83

【指標について】

とても思う…「2」 やや思う…「1」 あまり思わない…「-1」 思わない…「-2」

として点数化し、平均の得点を求めたもの。最大値「2」から最小値「-2」の範囲で評価するもの。

<総括>

生徒の評価としては、学校はしっかりと学習や進路、生活指導を行っていると感じている反面、自分自身の振り返りとして、ボランティアや生徒会活動へ積極的に参加できていないと感じています。生徒の意見の中には「仲間との絆を深めたい」「仲良く協力して活動したい」という前向きなものがありました。学校として、生徒が自分から活動し、自分らしさを発揮できる場面を増やしていけるよう行事の内容等を見直していきます。

保護者の評価としては、お子さんの姿から見える部分については良い評価となっていますが、学校が発信している学習や進路についての情報が、保護者まで確実に届いていない、保護者や地域の方の意見を聞く機会が少ないと感じていることがわかりました。いただいたご意見の中にも「たより等をいんぷおメールでも知らせて欲しい」「学校の情報があまり入ってこない」といったものがありました。積極的にメール等で学校の情報をお知らせするようにしていきます。また、意見を聞ける機会として、学校公開日の設定等学校に足を運びやすい環境作り、学校運営協議会や民生委員児童委員との連絡会といった地域とのつながりを活用し、幅広く意見を収集できるようにしていきます。

生徒、保護者ともに悩みなどを教職員と話す相談体制や活動内容の充実を求める声がありました。今年度は5月に二者面談、11月に三者面談を行っていましたが、これ以外の機会でも随時相談を受け付けておりますので、学校へご連絡ください。学校としても生徒が相談しやすい環境や雰囲気を整えていきたいと考えています。

お忙しい中ご協力ありがとうございました。